

テント泊・イワナ釣り (3回目) 2013.9.14~15

釣り仲間と今年から始めたテント泊釣行(これで3回目)に行きました。病みつきになりそうですが、残念な事にザックの重さも高齢で堪えるため後何回出来るのか?です。14日は5:30に入山口のゲート前集合予定でしたが、早く目が覚め、4:30には到着しました。彼もすでに来ていたので、むすびを食べてすぐに出発。林道を4KMほど歩き、さらに踏み跡を探して歩き、沢が2つに分かれる場所に到着。早速テントの張れそうな場所探しをするが適当な場所が見つからない。仕方が無いので釣りあがりながら探す事にするが重いザックを背負っての釣り上がりは大変。なかなか適当な場所が見あたらないのでウド・落を引き抜いて場所を確保することにする。ウドの大木と言うが確かに太くて長い。平になったのでテントを設営し、ビール・酒を沢に浸して早速上流へ釣りあがる。

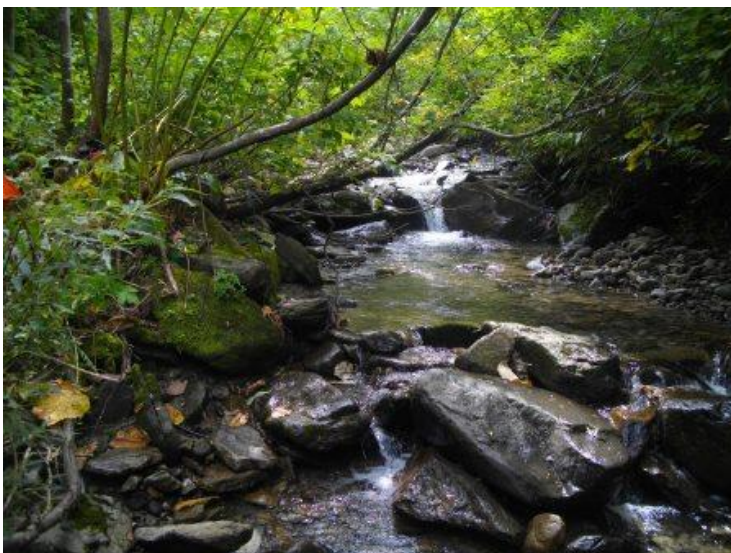
やっとテント場確保



簡易冷蔵庫で冷やす



テント場横の沢



ポツポツ釣れるので、今晚の料理には困らない感じで安心する。そこで引き返そうと思った大きな淵で良型を二人で5匹釣り満足して帰路へ。二人で合計19匹の釣果。テント場へ戻り、早めに刺身・塩焼き・味噌煮・骨酒を造り宴会の開始。刺身は甘くて美味しいが骨酒は燃料の関係もありうまく作れなくてマズイ。次回からはやめる事にする。流木が無くて焚火はできず残念。二人とも寝不足と疲れで暗くなるとすぐに寝袋で爆睡! 0:00 過ぎにトイレで外へ出ると生暖かい風が吹いている。2:30頃に出

たときは霧雨のようで嫌な気分になる。

釣ったイワナ



塩焼き



テント泊の大敵は雨だ。明るくなったので、朝食・テント撤収し別の沢に移動する。幸い雨は降っていない。林道に戻り、橋の下にザックを置いて霧雨状態の中を釣り上げる。あたりが少ない。砂地に足跡もある。昨日のものだろうと思い続けるが2人で2匹のみ。雨が降ってきたので引き返す。帰ろうと思って林道に戻って気が付いたが、何とバイクが停まっていた。先行者が居たのだ！（昨日と思いきや今朝の足跡だったのだ）林道歩き1時間強だが雨は駐車場の手前まで降らなかった。歩きながら来年の計画を話し合った。行きたい所は沢山あるが、膝・腰の按配次第で年は取りたく無いとつくづく感じる。13:00前には帰宅、お土産が小型1匹には妻も呆れて？いた。Yさん何かとお世話になりました。